



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月19日

上場会社名 共立印刷株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7838 URL <http://www.kyoritsu-printing.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 尚哉
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 田坂 優英 (TEL) 03-5248-7800
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月10日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	44,491	△3.5	1,031	△15.1	779	△22.7	408	△36.2
2019年3月期	46,121	△4.8	1,214	△45.7	1,008	△52.5	639	△56.7

(注) 包括利益 2020年3月期 258百万円(△53.2%) 2019年3月期 553百万円(△66.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	8.94	8.86	2.4	1.7	2.3
2019年3月期	13.21	13.09	3.7	2.1	2.6

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	45,654	16,822	36.7	369.27
2019年3月期	46,875	17,246	36.6	364.86

(参考) 自己資本 2020年3月期 16,747百万円 2019年3月期 17,150百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	3,179	△1,133	△1,145	14,095
2019年3月期	2,047	△372	△2,292	13,194

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00	382	60.6	2.2
2020年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00	317	78.3	1.9
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当につきましては、現時点では未定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

新型コロナウイルスによる感染拡大の影響により、現段階において受注状況等を合理的に算定することは困難な状況にあることから、未定といたします。業績予想の開示が可能になりましたら、速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
新規 一社（社名） 、 除外 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	48,835,000株	2019年3月期	48,680,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期	3,481,550株	2019年3月期	1,672,650株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	45,669,042株	2019年3月期	48,435,912株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

新型コロナウイルス感染症が事業活動及び経営成績に与える影響により、業績予想の適正かつ合理的な算定が困難であることから、今回の連結業績予想を開示しておりません。なお今後適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況	P. 3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P. 3
(4) 今後の見通し	P. 3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 3
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 連結貸借対照表	P. 4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 6
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(セグメント情報等)	P. 11
(1株当たり情報)	P. 11
(重要な後発事象)	P. 11
4. その他	P. 12
役員の異動	P. 12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、米中貿易摩擦の長期化や消費増税の実施に加えて、世界的な新型コロナウイルスの流行により、世界経済の下振れによる輸出産業の落ち込みや、個人消費、インバウンド需要の減少などによって、先行きが見通せない極めて不透明な状況にあります。

こうした環境下のなか当印刷業界におきましては、ECサイトなど電子商取引の拡大や電子書籍市場の成長により印刷市場が縮小傾向にあるなか、人件費などの製造コストは増加しており、大変厳しい経営環境にあります。

このような状況下において、当社グループは、主要な既存媒体である折込チラシや雑誌類の受注量が減少するなか、市場ニーズを考慮して、カタログ類の製造から保管・ピッキング、発送管理までのワンストップ生産体制を整えけるとともに、個人情報関連媒体の受注体制を充実させて受注量増加に努めております。しかし、引き続き同業他社との受注競争が激化するなか、単価ダウンによる収益悪化や新型コロナウイルスの影響も重なり減収減益となりました。

これらの結果、当連結会計年度の業績は、売上高が前期と比べ16億3千万円(3.5%)減収の444億9千1百万円、営業利益は前期と比べ1億8千3百万円(15.1%)減益の10億3千1百万円、経常利益は前期と比べ2億2千9百万円(22.7%)減益の7億7千9百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期と比べ2億3千1百万円(36.2%)減益の4億8百万円になりました。

(売上高)

売上高は、前期と比べ16億3千万円(3.5%)減収の444億9千1百万円になりました。

商業印刷の売上高につきましては、建材・工具類の商品カタログの受注量増加とともに、催事関連や通信事業者関連のダイレクトメールが増加しましたものの、流通業の折込チラシが部数減少やサイズダウンにより大きく受注量を減らしたことなどにより、前期と比べ8千1百万円(0.2%)減収の360億1千6百万円になりました。

出版印刷の売上高につきましては、コミック類を含む電子書籍関連媒体の受注環境が好調な半面、情報誌などの雑誌類が全体的に減少傾向にあり、加えて新型コロナウイルスの影響による旅行関連媒体が大きく受注量を減らしたことなどにより、前期と比べ12億6千4百万円(13.6%)減収の80億1千9百万円になりました。

その他売上につきましては、子会社の商品卸業扱い高が減少したことなどにより、前期と比べ2億8千4百万円(38.4%)減収の4億5千5百万円になりました。

(営業利益)

営業利益は、前期と比べ1億8千3百万円(15.1%)減益の10億3千1百万円になりました。これは、カタログ類やダイレクトメール関連媒体など市場動向に対応した営業活動により新規拡販活動を進めるとともに、製造コストや販売費及び一般管理費のコスト削減などに取り組みしましたが、同業他社との受注競争による単価ダウンや新型コロナウイルスの影響による受注媒体の減少などにより減益となりました。

(経常利益)

経常利益は、前期と比べ2億2千9百万円(22.7%)減益の7億7千9百万円になりました。これは、営業利益の減少に加えて、販売費及び一般管理費の削減に伴う費用を計上したことによるものです。

(親会社株主に帰属する当期純利益)

親会社株主に帰属する当期純利益は、前期と比べ2億3千1百万円(36.2%)減益の4億8百万円になりました。これは、経常利益の減少に加えて、前期に投資有価証券売却益を計上したことによります。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.7%減少し、246億4千5百万円となりました。これは、現金及び預金や電子記録債権などが増加したものの、受取手形及び売掛金などが減少したことによります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.8%減少し、210億8百万円となりました。これは、土地の購入や建設中の製品倉庫に係る建設仮勘定などが増加したものの、償却により建物及び構築物やリース資産、のれんが減少すると共に、投資有価証券の売却などによるものです。

これらの結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.6%減少し、456億5千4百万円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.9%減少し、162億6千6百万円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金などが増加したものの、支払手形及び買掛金やリース債務、賞与引当金などが減少したことによります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.4%減少し、125億6千5百万円となりました。これは、長期借入金などが増加したものの、リース債務やその他が減少したことによります。

これらの結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて2.7%減少し、288億3千1百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2.5%減少し、168億2千2百万円となりました。これは、自己株式を取得したことなどによります。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比べ0.1ポイント改善し、36.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、140億9千5百万円と前期と比べ9億円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却の実施などにより31億7千9百万円の獲得となり、前期と比べ11億3千2百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出などにより11億3千3百万円の使用となり、前期と比べ7億6千1百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入がありましたものの、長期借入金の返済による支出や、リース債務の返済による支出などにより11億4千5百万円の使用となり、前期と比べ11億4千7百万円の増加となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルスによる感染拡大の影響により、大きく受注量を減らすことが見込まれますが、現段階において受注状況等を合理的に算定することは困難な状況にあります。当社グループは、新型コロナウイルスの終息後に向けて、事業領域の拡大や従来の仕事のやり方を柔軟に変化させ、引き続き企業価値向上に努めてまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、国内でのIFRS（国際財務報告基準）の採用動向を検討した結果、当面は日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,194,517	14,095,497
受取手形及び売掛金	9,041,029	7,660,179
電子記録債権	1,174,949	1,552,525
たな卸資産	1,174,322	1,157,046
その他	257,091	199,335
貸倒引当金	△30,861	△18,900
流動資産合計	24,811,048	24,645,684
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,711,018	14,926,071
減価償却累計額	△8,193,027	△8,608,010
建物及び構築物(純額)	6,517,990	6,318,061
機械装置及び運搬具	9,960,145	8,955,000
減価償却累計額	△8,561,098	△7,696,477
機械装置及び運搬具(純額)	1,399,047	1,258,523
土地	5,806,485	6,149,853
リース資産	10,296,556	10,031,109
減価償却累計額	△5,411,333	△6,026,660
リース資産(純額)	4,885,223	4,004,448
建設仮勘定	84,680	204,490
その他	768,276	850,926
減価償却累計額	△590,983	△611,191
その他(純額)	177,292	239,734
有形固定資産合計	18,870,720	18,175,111
無形固定資産		
のれん	1,246,659	1,041,072
その他	100,667	165,188
無形固定資産合計	1,347,326	1,206,261
投資その他の資産		
投資有価証券	1,264,013	1,029,299
繰延税金資産	280,202	328,397
退職給付に係る資産	16,853	14,677
その他	305,991	275,471
貸倒引当金	△20,844	△20,734
投資その他の資産合計	1,846,216	1,627,111
固定資産合計	22,064,262	21,008,485
資産合計	46,875,311	45,654,169

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,978,578	4,262,752
電子記録債務	4,499,563	4,689,242
短期借入金	450,000	450,000
1年内返済予定の長期借入金	3,969,996	4,262,560
リース債務	1,236,121	1,052,195
未払法人税等	67,649	141,170
賞与引当金	377,042	325,002
その他	1,173,484	1,083,166
流動負債合計	16,752,435	16,266,089
固定負債		
長期借入金	7,486,896	8,015,281
リース債務	4,330,435	3,531,874
繰延税金負債	25,898	21,968
退職給付に係る負債	958,849	931,967
資産除去債務	33,328	33,940
その他	40,568	30,679
固定負債合計	12,875,976	12,565,711
負債合計	29,628,412	28,831,801
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,344,545	3,359,027
資本剰余金	3,338,675	3,353,157
利益剰余金	10,295,775	10,357,448
自己株式	△355,862	△700,023
株主資本合計	16,623,133	16,369,609
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	591,364	410,235
退職給付に係る調整累計額	△63,579	△31,977
その他の包括利益累計額合計	527,784	378,258
新株予約権	95,981	74,500
純資産合計	17,246,899	16,822,368
負債純資産合計	46,875,311	45,654,169

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	46,121,950	44,491,772
売上原価	40,446,228	39,426,508
売上総利益	5,675,721	5,065,263
販売費及び一般管理費		
運賃	1,080,202	1,029,855
給料及び手当	1,232,461	1,113,659
賞与引当金繰入額	140,644	107,644
退職給付費用	51,077	45,518
貸倒引当金繰入額	△9,563	△9,612
のれん償却額	205,586	205,586
その他	1,760,411	1,541,088
販売費及び一般管理費合計	4,460,820	4,033,740
営業利益	1,214,900	1,031,523
営業外収益		
受取配当金	27,443	28,987
産業立地交付金	25,895	9,941
その他	15,631	9,642
営業外収益合計	68,970	48,571
営業外費用		
支払利息	270,152	246,992
その他	4,895	53,397
営業外費用合計	275,048	300,389
経常利益	1,008,822	779,705
特別利益		
固定資産売却益	1,166	11,293
投資有価証券売却益	86,899	-
新株予約権戻入益	9,440	86
特別利益合計	97,506	11,380
特別損失		
固定資産売却損	-	4,094
固定資産除却損	35,321	32,062
減損損失	-	23,118
その他	1,850	2,833
特別損失合計	37,171	62,109
税金等調整前当期純利益	1,069,157	728,976
法人税、住民税及び事業税	424,525	322,414
法人税等調整額	4,837	△1,877
法人税等合計	429,363	320,536
当期純利益	639,794	408,439
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	639,794	408,439

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	639,794	408,439
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△182,683	△181,129
退職給付に係る調整額	96,481	31,602
その他の包括利益合計	△86,202	△149,526
包括利益	553,592	258,913
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	553,592	258,913
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	3,338,490	3,332,620	10,166,892	△27	16,837,975	774,048	△160,061	613,987	78,784	17,530,746
当期変動額										
新株の発行 (新株予約権の行使)	6,054	6,054			12,109					12,109
剰余金の配当			△510,911		△510,911					△510,911
親会社株主に帰属する 当期純利益			639,794		639,794					639,794
自己株式の取得				△355,834	△355,834					△355,834
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					-	△182,683	96,481	△86,202	17,197	△69,005
当期変動額合計	6,054	6,054	128,882	△355,834	△214,841	△182,683	96,481	△86,202	17,197	△283,846
当期末残高	3,344,545	3,338,675	10,295,775	△355,862	16,623,133	591,364	△63,579	527,784	95,981	17,246,899

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	3,344,545	3,338,675	10,295,775	△355,862	16,623,133	591,364	△63,579	527,784	95,981	17,246,899
当期変動額										
新株の発行 (新株予約権の行使)	14,482	14,482			28,965					28,965
剰余金の配当			△346,766		△346,766					△346,766
親会社株主に帰属する 当期純利益			408,439		408,439					408,439
自己株式の取得				△344,161	△344,161					△344,161
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					-	△181,129	31,602	△149,526	△21,481	△171,008
当期変動額合計	14,482	14,482	61,673	△344,161	△253,523	△181,129	31,602	△149,526	△21,481	△424,531
当期末残高	3,359,027	3,353,157	10,357,448	△700,023	16,369,609	410,235	△31,977	378,258	74,500	16,822,368

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,069,157	728,976
減価償却費	1,988,780	2,037,011
のれん償却額	205,586	205,586
産業立地交付金	△25,895	△9,941
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11,405	△12,071
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,340	△52,040
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	64,353	18,667
受取利息及び受取配当金	△27,500	△29,037
支払利息	270,152	246,992
固定資産売却損益 (△は益)	△1,166	△7,198
固定資産除却損	35,321	32,062
減損損失	-	23,118
投資有価証券売却損益 (△は益)	△86,899	-
売上債権の増減額 (△は増加)	959,955	1,003,273
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△12,304	17,276
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,282,088	△526,146
未収入金の増減額 (△は増加)	△18,657	38,229
未払金の増減額 (△は減少)	△43,763	△86,917
未払費用の増減額 (△は減少)	7,643	△31,272
未払消費税等の増減額 (△は減少)	112,431	56,805
前払費用の増減額 (△は増加)	△13,513	7,810
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	1,456	110
その他	2,628	△27,020
小計	3,192,931	3,634,273
利息及び配当金の受取額	28,680	29,057
利息の支払額	△270,565	△248,745
法人税等の支払額	△903,777	△234,617
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,047,269	3,179,968
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△491,911	△1,070,764
無形固定資産の取得による支出	△25,599	△87,489
投資有価証券の取得による支出	△51,114	△10,630
投資有価証券の売却による収入	115,256	-
産業立地交付金の受取による収入	25,895	9,941
その他	54,776	25,021
投資活動によるキャッシュ・フロー	△372,696	△1,133,922

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	4,200,000	5,400,000
長期借入金の返済による支出	△4,449,325	△4,579,051
配当金の支払額	△511,111	△347,154
リース債務の返済による支出	△1,177,039	△1,264,966
長期設備未払金の支払いによる支出	△9,888	△9,888
その他	△345,403	△344,006
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,292,767	△1,145,065
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△618,194	900,980
現金及び現金同等物の期首残高	13,812,712	13,194,517
現金及び現金同等物の期末残高	13,194,517	14,095,497

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、主に印刷事業であります。印刷事業以外のセグメントの重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	364.86円	369.27円
1株当たり当期純利益	13.21円	8.94円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	13.09円	8.86円

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	639,794	408,439
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	639,794	408,439
普通株式の期中平均株式数(株)	48,435,912	45,669,042
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	445,106	424,533
(うち新株予約権(株))	(445,106)	(424,533)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	2016年7月19日取締役会決議の第2回新株予約権(新株予約権の数1,800個) 2018年7月17日取締役会決議の第3回新株予約権(新株予約権の数1,932個)	2016年7月19日取締役会決議の第2回新株予約権(新株予約権の数1,750個) 2018年7月17日取締役会決議の第3回新株予約権(新株予約権の数1,890個)

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当連結会計年度末 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	17,246,899	16,822,368
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	95,981	74,500
(うち新株予約権(千円))	(95,981)	(74,500)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	17,150,918	16,747,868
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	47,007,350	45,353,450

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

①代表者の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動 (2020年6月26日付予定)

退任予定取締役

取締役副社長 中井 哲雄 (子会社である株式会社S I Cについては代表取締役社長を継続予定)